

## 2021 年度 第 2 回 C 協議会 会議録 (案)

1. 日時：2022 年 3 月 8 日 (木) 10:00～11:30
2. 場所：福德技研ビル 3 階会議室
3. 配布資料
  - ・ 2021 年度 第 1 回 C 協議会 会議議事録 (案)
  - ・ 初期ひび割れ抑制対策 (事例)
  - ・ 中国地方整備局中国技術事務所の「コンクリート構造物の品質確保・向上の手引き (案)」  
【設計編】，【材料編】，【施工編】，
4. 議事内容
  - (1) 温度ひび割れの抑制対策 (事例集) の検討
    - ① 北陸地区のフライアッシュコンクリートの適用状況
      - ・ 富山県は、検討委員会があり適用が進んでいる。福井県は未だ進んでいない。
      - ・ 単価は高い。
      - ・ JR は、ASR 対策として適用している。
      - ・ 北陸地区 (北陸 3 県) では、マニュアルがある。
    - ② 広島県の上水道施設への低熱ポルトランドセメント + 低発熱型膨張材の適用
      - ・ コストは上がる。(材料 5,000 円/m<sup>3</sup> + 投入費 2,600 円/m<sup>3</sup> = 7.600 円/m<sup>3</sup> アップ)
    - ③ ブリーデング抑制対策
      - ・ エコパワー 5 (NETIS 登録技術) で効果があった。500 円/m<sup>3</sup> 程度コストアップ
  - (2) 中国地方整備局中国技術事務所の「コンクリート構造物の品質確保・向上の手引き (案)」の初期ひび割れ対策について紹介された。
  - (3) 今後の検討事項
    - ・ ひび割れ抑制対策を行った工事事例を集める
5. 次回協議会
  - ・ 次回 C 協議会は、6 月頃を予定

以上